

キャラクター名	プレイヤー名
レヴィン	

メインクラス	スカウト	Lv.1:	シーフ	レベル	10
サポートクラス	ニンジャ	Lv.1:	アルケミスト	性別	
称号クラス				年齢	25
種族	ヒューリン			境遇	放浪者
出自(効果)	秘密結社			目標	無目的

	筋力	器用	敏捷	知力	感知	精神	幸運
基本値	9	21	18	8	18	8	3
ボーナス	3	7	6	2	6	2	1
クラス修正	0	3	1	1	1	0	2
他修正							
能力値	3	10	7	3	7	2	3

HP	96
MP	80
フェイト	5

装備品		射程	命中	攻撃	回避	物防	魔防	行動	移動
右手	ライフル	50m	-1	7	0	0	0	-5	0
左手									
頭部	ロストデビルズキャップ		0	0	1	1	0	0	0
胴部	アボイドクローク		0	0	1	9	0	0	0
補助	ロストデビルズマント		0	0	1	2	0	0	0
装身具	ロストデビルズアイ		0	0	0	0	0	0	0
能力値			10	0	7	0	2	14	8
スキル			5	12				+5	
その他					2				
総計(右)			14	19					
総計(左)					12	12	2	14	8
総計(両)									m
ダイス数			4 d	2 d	3 d				

	能力値	スキル	その他	合計	ダイス数
トラップ探知	7			7	+ 2 d
トラップ解除	10			10	+ 3 d
危険感知	7			7	+ 3 d
エネミー識別	3			3	+ 2 d
アイテム鑑定	3			3	+ 2 d
魔術判定	3			3	+ 2 d
呪歌判定					+ d
錬金術判定	10			10	+ 3 d

所持品	
異次元バック	
矢筒	
ランタン	
筆記用具	
火打石/火打ち金	
ロープ	
チョコレート	
強化弾	
砥石	
雑費	
所持金:	57739
預金・借金:	

現在重量:	7
最大重量:	19

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ハーフブラッド	★	-	パッシブ	-	-	-		
効果: ガンスミスを取得する。								
ワイドアタック	1	4	Xジャーアクション	武器	範囲(選択)	命中		
効果: 武器攻撃を行う。2体以上を対象に取ったらダメージ+[SLx2]								
スペシャライズ: 錬金銃	5	-	パッシブ	-	単体	-	錬金銃使用	
効果: 錬金銃の命中の達成値に+ [SL]、攻撃力に+ [SL] する。								
シャドウストーク	★	-	パッシブ	-	自身	-		
効果: 移動を行っても隠密状態が解除されず、隠密状態を維持したままでエンゲージすることも可能である。この効果はスキル、パワー、アイテム、ギルドサポートの効果によって行う時有効。								
アームズマスタリー: 錬金銃	★	-	パッシブ	-	自身	-	錬金銃使用	
効果: 錬金銃を使用した命中に+1Dする。								
ガンスミス	★	-	アイテム	-	自身	-		
効果: マスクettを1個取得する。								
コンバージョン: ライフル	1	-	アイテム	-	効果参照	-		
効果: 《ガンスミス》で取得した「種別: 錬金銃」の武器の名称を「ライフル」に変更する。さらに武器の「攻撃力」に+[SLx2]、「射程: 50m」に変更する。								
クローズショット	★	3	ムーブアクション	-	自身	自動成功	月・錬金銃・魔導銃	
効果: エンゲージしているキャラクターを対象として、射撃攻撃を行うことができる。この効果はメインプロセスの終了まで持続する。								
スピードショット	★	-	パッシブ	-	自身	-	月・錬金銃・魔導銃	
効果: 装備している武器の「行動修正」が0未満の場合、「行動修正: ±0」に変更する。								
リサイクル	★	8	効果参照	-	自身	自動成功		
効果: シーン終了時に使用する。そのシーンで使用した「種別: 矢弾」のアイテムは携帯品に戻り、再び使用可能となる。								
ウェポンフォーカス	★	-	パッシブ	-	自身	-	錬金銃使用	
効果: 錬金銃を使用した武器攻撃のダメージに+5する。								
ラーニング	★	-	パッシブ	-	自身	-		
効果: ハイドアウェイを取得する								
ファインドアウト	★	-	パッシブ	-	自身	-		
効果: 隠密状態のキャラクターの存在								
ハイドアウェイ	★	4	セットアップ	-	自身	自動成功		
効果: 隠密状態になる。同エンゲージに敵キャラクターがいる場合は使用できない。								
ピアシングストライク	3	3	DR直前	-	自身	自動成功		
効果: その攻撃のダメージに+ [(SL)] Dする。								

彼は、復讐を終えた復讐者、つまり抜け殻である。  
レヴィンの両親とはある秘密組織の構成員だった。  
彼も当然、将来はその構成員として望まれていたが、その未来は来ることはなかった。  
その組織は、彼が大きくなる前に解体されることになる事件起き、その時、両親も亡くなった。  
両親も家も失った彼は、宛てもなく放浪し、両親から教わった技術を独学で伸ばし生きていくしかなかった。  
息を潜め、親より習った錬金銃で言われた標的を狙い撃つ、それが終わればまた次の街へ、そんな生活をして過ごした。  
ある時、ある街で、仕事で思わぬ痛手を負って道端で寝ているレヴィンに見かねたのか、一人の女が彼に話しかける。  
女の住む場所は孤児院で、彼女と数人の女たちが経営しているらしい。  
行く宛てのない冒険者ならば、仕事の空いている間、手伝いをする代わりに寝泊まりして良いという話であった。  
レヴィンは冒険者ではなかったが、依頼によっては仕事の間、街を離れるのは間違いないので、しばらく落ち着いて傷を癒したかった彼はこの話を承諾した。  
偶然ではあったが、ここから彼の世界に色が付いた。  
孤児院での女たちと孤児と過ごす生活は、貧しいながらも何とか食うには困らず、彼の過去を忘れさせるかのよう、明るい日々が数年か過ぎていた。  
だが、所詮は一時の夢。  
孤児院の経営にも、影が差すように苦しくなる時が来た。  
一時しのぎにと、金を借りた相手が悪かった、土地目当ての甘言に乗った負債は利子で膨れ上がり、まともには返せそうになかった。  
見かねた彼はふたたび、銃をとり影の世界へ戻っていった。  
そして、得た報酬はすべて匿名で寄付したが、とくに何らかの組織に属してもしないもぐりの依頼では限界があった。  
だがある時、裏社会で多少話題になったのか、ようやくモグリでは得ることがないような破格の報酬の依頼が舞い込んだ。  
これをこなせば、負債も消るし、もはや殺しの仕事を受けることもないだろうと、二つ返事で依頼を受けた。  
仕事は、いつもやっていることと変わらなかった、仕事は終えた。  
報酬を受け取り、彼は内心で意気揚々と帰りにいった。  
だが、事態は一足遅かったようだ。

